



学校報

# 南 港



創立 明治8(1875)年2月12日



〒010-0511

男鹿市船川港船川字漆畑36番地1

男鹿市立船川第一小学校

TEL 0185-24-3231

FAX 0185-24-3232

E-mail : funaiichi@namahage.ne.jp

https://edu.city.oga.akita.jp/funaiichi-es/

## かえる、かわる

校長 佐藤 和久

大根を漬ける季節になりました。「がっこ」の香味には、家々のレシピ・作り方などの特徴がよく表れます。実家では、渋柿の皮も入れて漬けていました▶柿の渋みはどこにいったのか？渋みのもと、水溶性のタンニンという物質で、渋柿も、渋抜きなどをしてタンニンが不溶性に変化すると甘くなるのだそうです(農林水産省HP広報誌aff2018年10月号「特集2:柿」)。捨てるものとはばかり思っていた渋柿の皮が、砂糖の代わりとなり、大根がっこに、自然な甘味と香りを付け加えていたこととなります▶こちらは、授業づくりの話。昨年度からICT(一人一台のタブレットPCや電子黒板など)を本格的に取り入れ、先月には、多くの教育関係者に「ICTを活用した授業」を公開しました。その際、授業中の子ども・教員の姿や、これまでの取組に好意的な意見・感想を多くいただきました。うれしいことです(1・2面に関連記事)▶子どもたちには、試行錯誤しながら自分の考えを導き出し、共に学ぼうとする姿勢が増えました。私たちも、ICTは黒板・チョーク、紙・鉛筆ではできないことを補うものと捉えた上で、授業のねらいを踏まえて、何のために、どの場面で、どのように活用するかを十分吟味して使うと、その効果が大きいことを肌で感じています▶「新しいことが始まり、先生方も大変でしょう!？」と、気遣ってくださる方もいらっしゃるようです。正直、ICTへの不慣れやICTの不調、アイデア考案の悩みなどに、渋め顔になることもあります。まだまだ課題はありますが、それらを協働して解決していく中で、ICTの活用が授業づくりと子どもの学び方に、さらにより変化と効果を加えられるよう、研修を積み重ねています▶学校は、授業にICTの活用という手段・方法が新たに加わり、授業づくりの転換期、授業を改善する好機にあります。



★1・2年生活科…「焼き芋、おいしいよ!」(グラウンドにて)

## 学習発表会

テーマ:『心をひとつに 笑顔かがやくくじらっこ!!』

日時: 令和4年12月3日(土)

《1・2・3年》 8時50分~10時10分

《4・5・6年》 10時30分~12時00分

★完全入れ替え制

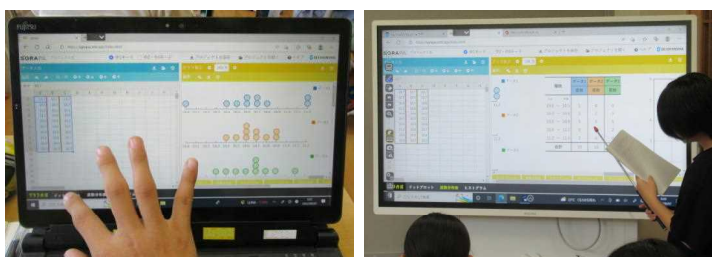
会場: 船川第一小学校 体育館

- ★入場できるのは、発表学年の児童と同居している方のみとさせていただきます。入場の際は、受付にて「健康チェックシート」の提出をお願いいたします。その他、手指消毒やマスクの着用など、コロナ感染症予防対策へのご協力も重ねてお願いいたします。
- ★開場及び開演の時刻は、演目や観客席の消毒作業等の進捗状況により多少前後する場合があります。

## 〈ICTを活用したあきたの教育力向上事業〉 ICTを活用した授業改善支援事業の取組について⑱

研究主題:『進んで学習する子どもの育成 ~ICTの活用による授業づくりを通して~』

算数科には、「データの活用」領域が各学年にあり、その内容は、目的に応じてデータを収集、分類整理し、結果を適切に表現することと、統計データの特徴を読み取り判断することです。この学習の際、例えば、6年「データの見方」の学習の最後の時間では、「SGRAPA」\*というフリー(無料)の統計ソフトを活用しました。タブレットPC上でデータを入力し、使いたいグラフ・表を選択してクリックすると瞬時にグラフ・表が作成されます。授業では「4×100mリレーの監督としてチームを作るために誰を選ぶか」が学習問題でした。子どもたちは、3選手の中からあと一人、誰がふさわしいか、複数のデータに着目して根拠を示しながら考えを深めていきました。⇒①3選手の10回の100m走の記録(平均値は同じ)に着目。②3選手のデータを入力。



★SGRAPAへデータ入力、グラフ化させた様子 ★SGRAPAで作成した表を基に、説明している様子

③作成されたグラフ・表に着目。ドットプロット(左側画像)では、量的データの散らばりや最頻値、中央値等が、度数分布表(右側画像)では、散らばりや度数、階級値等に着目。④3選手のデータの特徴や傾向(「3人中で最速記録があるが、記録のばらつきが大きい。走りに安定感がない」、「ばらつきがなく安定感がある」、「安定感こそそこそこ」等)を捉えて、問題の結論を判断。統計ソフトは、授業展開に合わせて活用できます。

\*「SGRAPA」…小中学校用の図書教材の出版・販売をしている株式会社正進社が開発。インターネット版とダウンロード版がある。(https://sgrapa.com/)

# 令和4年度ICTを活用した授業改善支援事業 船一小 授業研究協議会(授業公開)

## 研究推進2年目の授業を100人を超える教育関係者が参観!

秋田県内には研究推進校が6校\*あり、2年目の今年度は、各校で公開授業研究協議会が開催されました。本校では、11月2日に男鹿市内の教職員をはじめ、県内外の教育関係者が参加し、授業参観や協議、講演会を通して、ICT(タブレットPCや電子黒板等)を活用した授業づくり・指導方法の在り方について研修を深めました。今回は、国語科と算数科、理科、体育科、道徳科、特別支援教育(算数科、自立活動)の授業を提示しました。意欲的な子どもたちと、研究を積み重ねてきた教職員に、称賛の言葉をいただきました。  
[6校\*・城南小、能代一中、船一小、大潟中、湯沢西小、横手南中]

◆参加者の感想から(子どもの姿から) ●一人一人が真剣に学習に取り組んでいた。すごい集中力だった。●落ち着いて黙々と活動していた。タブレットPCを自然に扱い、動画を学習に生かしていた。●思考ツールを子どもたちが選択して活用し、思考を整理・分析しているところに感銘を受けた。●タブレットPCとノートを使いこなしながら、自ら学習を進めている姿に感動した。●一人一人が自分の考えをもって、主体的に伝え合う姿が見られた。●表現力や発表力が着実に身に付いていた。●子どもの実態に合わせた個々の課題に意欲的に取り組む姿にICTのよさを感じた。



★6年国語科「表現の工夫を捉えて読み、書こう」…考えを発表中!



★3年算数科「円と球」…描き方で上手くできた事や困った事を発表中!



★4年理科「物のあたままり方」…ペアで考えた事を紹介中!



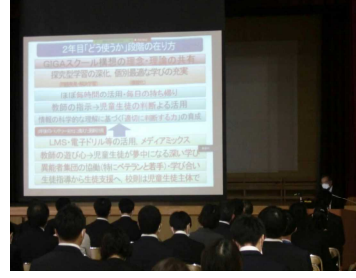
★2年体育科「跳び箱を使った運動遊び」…またぎ乗り(下り)の練習中!



★5年道徳科「集団の中での役割」…円になってみんなに考えを発表中!



★特別支援学級「算数/自立活動」…事前撮りVTRで学習の様子を視聴中!



★県学校ICT教育推進アドバイザー・藤村裕一先生によるご講演!

◆年明け1月に開催される「令和4年度ICTを活用した秋田の教育力向上事業オンラインミーティング」(県内外の教職員対象)では、本校の公開授業研究会において提示した6年国語科と3年算数科の授業動画も配信される予定になっています。

### 第3回学校運営協議会を開催

熟議テーマ:「キャリア教育推進の支援として、地域としてどのように関わることができるのか?」

11月、第3回学校運営協議会\*を開催し、前学期の学校運営の状況等を説明しました。その後、今回は、「キャリア教育推進の支援として、地域としてどのように関わることができるのか?」というテーマで熟議を行いました。ワークショップ形式により様々な意見が出されました。

#### \* 学校運営協議会の主なはたらき

- ・子どもを取り巻く地域の課題把握
- ・学校運営基本方針への意見・承認
- ・学校運営に関する熟議
- ・学校支援の方策への意見・検討
- ・学校運営への学校関係者評価



◆主な意見交換から～ ●地域としてできることは、子どもたちが体験したり、知りたいと考えたりした職業に関する施設・会社との橋渡しをして、地域の企業と教育とを結び付けていく支援をすることだと思ふ。●市政や町の仕組みづくりについて学んだり、意見交換会、発表会を実施したりして、地域の課題について子どもたち自身が考え、解決の糸口を見い出せるような機会があってもよいのではないかと。町内会ごとでも構わないと思ふ。●あいさつ運動や実際の見守り隊の活動(高齢化による人員不足が深刻化)は、どちらかという個での活動になっている。企業・団体等に依頼するのはどうか。企業等では、挨拶はコミュニケーションツールとして、また、仕事上必要なものとしてとらえている。そのような方々から話を聞くことでも挨拶への意識も変わるのではないかと。●子どもたちが、男鹿の魅力や自分たちで発見し、それに携わる仕事に興味をもったり、新しい職種を自ら作り出したりしていけるようになってほしい。そのために、学校では情報スキルや探求する力をこれからも育ててほしい。●「海」に関する職業では、男鹿海洋高校との交流(県内随一のプール)、漁業に関する体験(漁協)、港湾関係、水産振興センター等、魅力的だ。●「エネルギー」に関することでは、風力発電の仕組みや技術者に関して学ぶことも面白い。●なまはげ太鼓や昔語りなど、男鹿や秋田の文化を継承している方々から話を聞く事を通してキャリア発達を促すことができるのでは。「観光」「自然」「命」に関することでも地域人材は豊富である。



★2グループで話し合い、後にそれぞれの意見を紹介し合いました。

## あいさつ運動！「毎月1日は笑顔であいさつデー」… 元気に明るく、おはようございます

男鹿市では、4月から”3つの市民運動”として、読書運動、あいさつ運動、体力づくり運動を、市全体として推進中です。

船一小学区では、11月1日の登校時に、船川港地区市民憲章推進協議会や、公民館・市職員の方々によるあいさつ運動が展開されました。地域の子どもたちを見守り、互いに挨拶がかわされる明るい街づくりをすすめようという願いが込められています。当日の朝、泉台一区町内の旧中川邸入口付近では、元浜町方面と市役所方面から歩いて来る登校班の子どもたちに、「おはようございます」と声かけられました。子どもたちからも、元気で明るい挨拶がたくさん返ってきていました。挨拶は、社会や人間関係の潤滑油に例えられることがあります。校内では、「あじさい運動」（あいてを見てじぶんからさわやかに挨拶するといい気分）と連動させながら挨拶の習慣化につなげていきたいと思っています。各家庭でも、子どもたちの挨拶が習慣化されるよう、ご家族の皆様のご協力をお願いいたします。



★登校時、旧中川邸入口付近での「あいさつ運動」の様子

## 3年校外学習！ 若美ふるさと資料館へ

3年生が、社会科「道具とくらしのうつりかわり」の学習で、若美ふるさと資料館を見学しました。子どもたちは、昔の生活用具や民具、電化製品等の民具・民俗資料を現代のものとは比べながら観察しました。再現された囲炉裏のある居間にも上がり、昔暮らしの気分も味わいました。館内には、土器等の考古資料や渡部斧松等の先人資料、石油掘削資料も展示されています。



★囲炉裏のある居間でくつろぎ中です！

## R5入学児、就学時健診！ ときどきしたね！

市内の保育園と幼稚園から20数名の園児たちが、内科検診や視力検査などの諸検査に臨みました。その間、保護者の方々には、あきた県庁出前講座(家庭教育の充実)として、「安定した小学校生活を送るために～今から心がけておきたいこと～」について社会教育アドバイザーの講話がありました。年明けて2月には、入学説明会・体験入学が予定されています。



★視力検査を終えて次に移動中です！

## 北陽小の5・6年生との交流会！ よろしくね！

ふるさと探訪(ジオパーク学習センターと五里合安田海岸での地層観察)で学習を終えた6年生が、北陽小学校を訪問しました。

体育館で昼食を済ませ、北陽小の5・6年生と交流会をおこないました。北陽小の子どもたちは、なまはげ太鼓の力強い演奏で出迎えてくれました。

お互いに手作りの名刺交換もして、12月の男鹿南中体験入学での再会を約束して帰校しました。



★お互いに名刺を交換中です！

## 2年校外学習！ 男鹿なまはげモールへ

2年生が、生活科「まち・しせつたんけん」の学習で、市立図書館と男鹿なまはげモールを見学しました。

男鹿なまはげモールでは、「いとく」と「無印良品」の方々からの案内で、店内の様子を詳しく知ることができました。また、「いとく」では、500円の予算で思い思いの買い物を楽しんできました。

帰りは、JR船越駅からACCUM(アキュム)に乗車して帰校しました。



★いとくの店内で買い物中です！

## P T Aなるほど講座『身近な防災を考えてみよう』&親子清掃活動をしました。

コロナ禍で2年間実施することができなかったP T Aなるほど講座が親子清掃活動と併せて開催されました。前半の「なるほど講座」では、佐藤幸嗣先生(秋田県防災アドバイザー 防災士)を講師にお招きし、親子で身近な防災について考える機会となりました。講話では、自分の命は自分で守るという意識をもちながら、自分ができることは自分で(自助)、地域でできることは地域で(共助)、自分でも地域でもできないことは行政で(公助)という考えで、防災活動を進めていくことの大切さを改めて認識させられました。また、避難準備体験「ウサギ一家の防災グッズ選び」・避難生活体験「新聞紙スリッパづくり」があり、演習と実技を通して学ぶことができました。終わりには、参加者全員が、非常食(保存水・お粥・パン)のサンプル品をいただきました。

後半の「親子清掃活動」では、地区・町内ごとに、割り当ての場所に移動して掃除をしました。普段、子どもたちでは手の届かない所もきれいにいただきました。

お忙しい中、参加された保護者の皆様や、準備・運営にご尽力いただいたP T A総務部の皆様方には大変ご苦勞をおかけしました。ありがとうございました。



★講話をする佐藤幸嗣先生です！



★体育館の玄関を清掃中です！

～ 季節の五七五 ～

- ★ ススキのほらサフサしててブラシみたい  
○○○○○
- ★ カエデの葉、ふむと。パラパラ音がする  
○○○○○
- ★ 七五三ちとせあめがお気に入り  
○○○○○
- ★ どんぐりがまんまるぼうしがかぶってる  
○○○○○
- ★ 秋になりすすきがふりふりおどります  
○○○○○

12月の学校行事予定 (主なもの)

1日	木	安全の日、秋田県学習状況調査(4・5・6年) 放課後子ども講座くじらっこ#148ラボ
3日	土	学習発表会
5日	月	振替休業日
6日	火	6年読み聞かせ会
7日	水	くじらっこスクールボランティアありがとう集会、 3年クラブ見学、クラブ活動最終
9日	金	4年手話サークル交流授業
13日	火	男鹿南中学校体験入学・説明会
14日	水	児童委員会
15日	木	5年校外学習(秋田市)
16日	金	校内授業研究会(1年国語科)
19日	月	保護者面談(希望する家庭対象 ~22日)
21日	水	放課後子ども講座くじらっこ#148ラボ
23日	金	冬休み前集会、地区子ども会
26日	月	冬季休業( ~1/13)
27日	火	学校閉庁( ~1/3)
28日	水	学校納金振替日

1月の学校行事予定 (主なもの)

6日	金	市郡児童生徒書き初め展(~12日 ハートピア)
16日	月	冬休み明け集会
17日	火	身体測定(~19日)
18日	水	全校テスト①、児童委員会
20日	金	全校テスト②
25日	水	6年AIU国際教養大交流会 学校運営協議会④、放課後子ども講座くじらっこ#148ラボ
30日	月	ウォークラリー・ゲーム集会、学校納金振替日

**お願い** **〈帰宅完了時刻〉**について  
 「学校では、午後4時30分には家に入っているように指導しています。」暗くなってから子どもだけで出歩かないよう、保護者やご家族、地域の皆様の声かけをお願いします。

◆ご家族、地域の皆様、コロナ禍中で、  
 落ち着かない日々が続いています。  
 くれぐれもご自愛ください。

知らないうちに、拡めちゃうから。  
**STOP!**  
**感染拡大**  
 COVID-19

◆この紙面の情報は、11月21日現在のものです。  
 今後、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点等から  
 更に変わる場合がありますのでご承知おきください。

**おめでとう**  
**ございます** がんばりました!(丸文字:学年) (敬称略)

★令和4年度男鹿湯上南秋学校保健会健康生活推進顕彰児童

- ○○⑥ ○○ ○○⑥
- ★第30回男鹿市小・中学校社会科作品展
- ◎最優秀賞 ○○ ○○⑤ 「いなかでくらす」
  - ◎優秀賞 ○○ ○○① 「おがしのまんぼーるについて」
  - ○○③ 「お米について調べよう」
  - ○○③ 「お家でミニ防災くんれん」
  - ○○⑥ 「縄文時代のくらしについて」
  - ◎優良賞 ○○ ○○④ 「男鹿の行事なまはげ」
  - ○○④ 「日本の島」
  - ○○⑤ 「SDGsってなに?~わが家のSDGs~」
  - ○○⑤ 「男鹿のハタハタ新聞」
  - ○○⑤ 「ハタハタのすごさ新聞」
  - ○○⑤ 「ハタハタのみみつ新聞」
  - ○○⑤ 「ハタハタの秘密新聞」
  - ○○⑥ 「歴代総理大臣について」
  - ○○⑥ 「自由に自分らしく生きよう(SDGs目標5)」

★第85回秋田書道展

- 〈条幅小学生の部〉
- ◎一等 ○○ ○○⑥ ○○ ○○⑥
- 〈半紙小学生の部〉
- ◎一等 ○○ ○○① ○○ ○○⑤
  - ○○① ○○ ○○⑤
  - ○○① ○○ ○○⑥
  - ○○② ○○ ○○⑥
  - ○○⑤ ○○ ○○⑥
- ◎三等 ○○ ○○④

★令和4年度民謡民舞少年少女秋田県大会

- 〈少年少女高学年の部〉
- ◎優勝 ○○ ○○⑤ 曲目「生保内節」
  - ◎準優勝 ○○ ○○⑤ 曲目「生保内節」

★第35回秋田船方節全国大会

- 〈年少者一部〉
- ◎優秀賞 ○○ ○○⑤

★令和4年度若美大湯秋季新人野球交流大会

- ◎優勝 F2野球スポーツ少年団
- ★令和4年度中央地区小学生バレーボール秋季大会
- ◎〈混合の部〉第3位 北陽バレーボールスポーツ少年団

**ありがとう**  
**ございます**

★○○○○○ 様から  
 (男鹿市)

・毎年、晩秋になると、見事な大輪の菊を届けてくださいます。今年も、職員室前の廊下に置かれた黄・紫・白の菊は、多くの来校者の目を楽しませてくれました。

★みごとな大輪の菊

★学校報「南港」の紙面は、スマホやパソコンからもご覧になれます。  
 ●ホームページ「おがっこポータルサイト」からどうぞ  
<https://edu.city.oga.akita.jp/funaichi-es>

★問い合わせ★ 男鹿市立船川第一小学校  
 TEL 24-3231 FAX 24-3232 (教頭まで)